

駅家の方より、仔ヤギを譲ってくださる方を募集してください、との依頼を頂きました。そこで、

仔ヤギを譲って下さる方 大募集中

いたします。または、仔ヤギを譲って頂ける方を、ご紹介いただければうれしく思います。

連絡先は、

山本自動車工業株

といたします。心当たりの方は、是非ご連絡ください。仔ヤギは、ペットとして、可愛がりたいとのことでした。どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、今回は仔ヤギ募集のお話から始まりましたわくわく回覧板。私の実家が酪農家なので、仔牛ならば心当たりがあるのですが、さすがに、仔ヤギは思い当たりません。皆様のご協力をお願いいたします。

こりゃあどういふこと?

加齢と運転

今回のテーマは、私のような若い者が書くのは、遠慮があるのですが、いつまでも健康で、安全に自動車を運転していただきたいので、あえて、テーマとしました。ひょっとすると、お耳に痛い話もあるかも知れませんが、目をつむってくださいね。

さて現在、免許更新時に、70歳以上の方は「高齢者講習」を受けていないと、更新手続きが出来ないことを、ご存知でしょうか。自動車学校等で、講習を受け「講習終了証明書」をもらって、更新の日に行くのです。

では、どのようなものなのでしょう。警察のホームページで、次のように紹介されていました。

「高齢者講習では、高齢運転者の運転特性や交通事故実態についての重点的な講義を行うほか、運転適正検査機材を活用して身体機能の変化を自覚してもらい、その結果に基づいた安全運転の指導を行うとともに、危険回避等の実車訓練を実施しています。」

つまり、「ご自分の体の変化を自覚してくださいよ。そして、安全に走るための、練習をしてください。」ということなのです。

先月、この「高齢者講習」を実際に受けた方からお便りをいただきました。その中に、「気持ちと動作がうまく連動しない事が、私ども高齢者運転の悩みです」という、一文がありました。まさにそうなのだろうと思います。その方は、続けて「特に、次の3つの事項を肝に銘じました。

- 〔1〕加速に伴う視野の狭さと、視力の低下。
- 〔2〕右折の際の注意
- 〔3〕『まだ一いいだろう』と思う安易な気持ち。

体の健康と、車の安全運転に一層心掛けて、3年後も其の後も引き続いて、更新に行きたいと願っています。」

とありました。是非、続けて更新をして頂きたいと、祈っております。そして、私もいつかは、歳を重ね高齢者になるのですが、この方のようにいつまでも、車を運転していたいと、思います。

話は飛びますが、私たち(夫と私)は以前、父に対して「運転を止めてください。」とお願いをした事があります。父は、運転を止めたくはなかったようですが、いろいろとあったあげく、運転を止めました。運転をしなくなり、寂しそうな父の背中を今でも忘れることが出来ません。私達若い者は、本当は年配の方にいつまでも健康で、安全に車の運転してほしいと、思っています。その気持ちを汲み取って頂ければ幸いです。

皆様、いつまでもお元気で居てくださいね。



今回は、動物つながりという事で、我が家の猫を紹介しますね。

写真の猫は、「ちび」といいます。前に、わくわくレターくらぶにも登場しました。私の長男より1歳年上で、生きていけば13歳でした。というのも、この2月、13歳になる直前に残念ながら死んでしまったのです。



人見知りをするおとなしい猫で、お客さんが来ると、いつの間にか居なくなり、帰られると戻ってくるのです。それから、なぜか子守が上手でした。未っ子がまだヨチヨチ歩きの頃です。子供の後ろをいつでも付いて歩き、危ない所や、私から見えない所に行くと子供を呼んで、連れて帰ってくれていたのです。「ちび」は、手術をしていたので、子供を1度しか生んだことがありません。ひよつとしたら、自分の子供の変わりに、子守をしていたのかな、などと思ってしまうのは、猫好きの思い過ぎでしょうか。

また、猫らしい猫で、狩りも上手でした。ネズミを捕るのはもちろんです。ある時は、我が家に巣を掛けたツバメの親を捕ってしまい、怒るに怒れなくて困った事もあります。生けるものは、いつか死を迎えるのですが、ペットとはいえ死んでしまうと寂しいもので、2ヶ月くらいは、なんだか元気が出ませんでした。「ちび」が死んだ後、次の猫を飼うかどうかいろいろ悩んだのですが、この話は次回という事で・・・お楽しみに。

私は、猫が大好きです。だからイラストもついつい猫を使ってしまいます。猫の話をし始めたら、止まらないかも・・・。ご注意ください。



先月も、お便りを頂きありがとうございました。ニュースレターが、お役にたっているようで、うれしく思います。まだまだお便り募集しています。お宅のペットのお話も聞かせて下さい。お待ちしております。

読めるかな?

茵芒

祐訛

芳う

答えは、前頁